

ロバの あしあと こんなことも楽しいかなあって・ 地域が活気づくと、自分も元気になる。

羽島市の味という・・すぐには思い起こせません。そんななか、にわかに注目を集めているのが、みそぎ団子です。これは小倉あんを団子で包んで、赤味噌を塗った素朴な和菓子。小倉あんに赤味噌とは、この地方の皆さんが好む味をいっとこ取りしたとでもいましょうか。このお菓子のことが気になって、「みそぎ団子協会」まで作ってしまった有限会社ベンテック代表の田中茂さん取材しました。



「みそぎ団子協会」は、みそぎ団子を販売するお店や、みそぎ団子を紹介したりする会。「みそぎ団子食べ歩きツアー」を年に1回開催しています。

代表・田中茂さんのお話です。



看板(若い頃の自分)とツーショット!

個人的な名物があるのに、商標登録していないと聞いて、「それでは自分でやる。」と思い、実行に移したのが発端です。「みそぎ団子食べ歩きツアー」などをはじめたのですが、1回目からすぐ盛上がり、おもしろい展開になっていきました。



田中さんは、同協会の他にも、羽島市消防本部のポスターを作ったり、羽島市の喫茶店（モーニングサービス）を紹介する活動も行っています。



関市の水害は、記憶に新しいところ。田中さんはボランティア活動も積極的に行っています。

information

みそぎ団子協会 - ベンテック
〒501-6236 岐阜県羽島市江
吉良町 2084
TEL : 0120-505-885



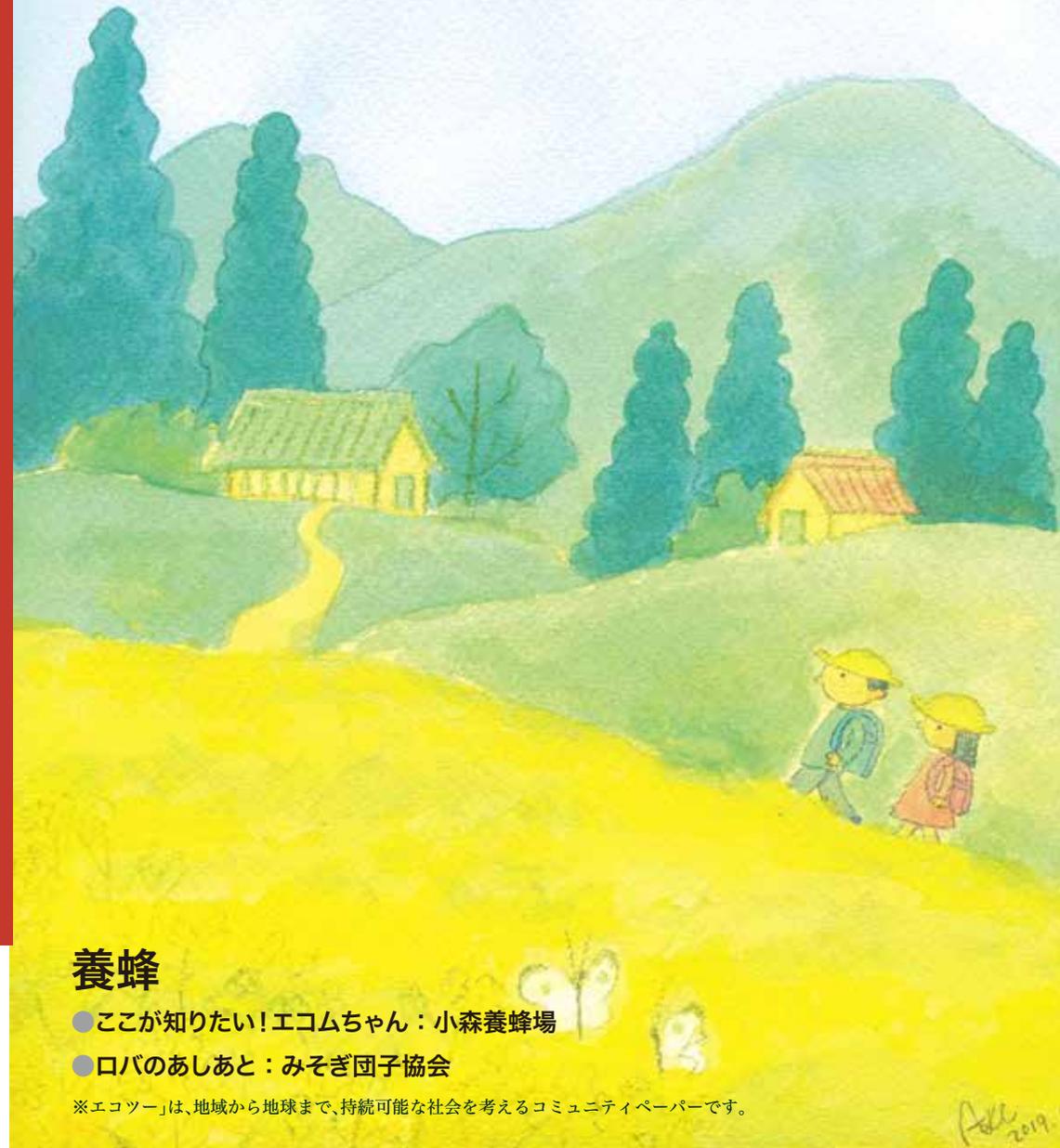
「ロバのパン」は、移動販売のパン屋さん。昔懐かしい移動販売車でイベントや各種施設を訪問し、地域の様々な活動とつながりを深めています。こうした取り組みに共感したエコツでは、地域の魅力的なスポットを紹介しています。



エコツ

79

エコムつうしん 79号 -3・4月号-



養蜂

- ここが知りたい!エコムちゃん:小森養蜂場
- ロバのあしあと:みそぎ団子協会

※エコツは、地域から地球まで、持続可能な社会を考えるコミュニティペーパーです。





ここが知りたい!
エコムちゃん

学ぶ

遊ぶ

働く

養蜂

養蜂はめちゃ面白い仕事だよ。
なぜかという、自然相手だから。

起源はとっても古くて、
1万年前から採蜜がはじまっていたという研究もある。
話は変わるけど、
くまのプーさんもハチミツが大好きだったよね。

養蜂のやり方には2種類あって、
同じ場所でいろんな花の蜜を集めるのが定置養蜂で、
特定の花の開花時期に合わせて、
移動しながら蜜を集めるのが移動養蜂なんだって。
蜜源を追いかけて旅をするだなんて、ロマンがあるよね。

最近では、都会のビルの屋上に巣箱を設置して、
養蜂に取り組む人が増えているというよ。
蜜源となる花は大丈夫かなと心配しちゃうけど、
けなげにもミツバチたちは、
街路樹や近くの公園から蜜を集めてくるんだ。

Beekeeping



銀座ミツバチプロジェクト

「大都会で養蜂ができたら面白い。」
との発想で始まったプロジェクト。
ミツバチの飛行範囲は巣箱から半
径約2キロとされており、銀座周辺
では皇居、浜離宮、日比谷公園など
が蜜源となるそうです。
都会と自然との共生をめざす街おこ
しの成功例であることから、東京都
内の日本橋、自由が丘、江古田、渋
谷、池袋などのほか、札幌市、仙台
市、横浜市、名古屋、大分市など、
全国各地で様々なミツバチプロジェ
クトが派生しています。



小森養蜂場

西美濃は昔から養蜂の盛んな地域だったとい
うよ。レンゲ作付面積が日本一であった
ことから、日本では人気の高いレンゲ蜜を
採蜜するため、全国各地から養蜂家が集
まっていたんだって。今回お訪ねした小森
養蜂場も、揖斐郡大野町にある。昔なが
らの移動養蜂を行っていて、春は岐阜県で
トチ・レンゲ・百花蜜を、夏は北海道でア
カシア・オオハンゴンソウ・そば・菩提樹
の蜜を集めているよ。

代表である太平さんは3代目。ハ
チミツをこよなく愛する男だよ。

小森さんに養蜂の魅力をお聞きました。

1年のうち5か月間ほどは、北海道にいます。住居も設備も、
2か所ありますので、経費的にはしんどいですし、代表である
私は休みもほとんどないほどです。寒い季節は暖かい場所に
連れて行ったり・ミツバチの世話は大変ですが、この仕
事は好きですね。ミツバチは、この辺で言うといちごや柿の受
粉に欠かせない交配にも役立つんですよ。その仕事をする
時は、農家の皆さんにありがたがられます。



春は岐阜県、夏は北海道、秋は岐阜県に戻って、冬は岐阜県より暖かい三重県へと、
季節ごとに移動しながらミツバチを育て、採蜜しているよ。
蜂が元気に仕事ができるよう、人間が一所懸命お世話しているんだね。



下記アドレスのブログは、奥様でネットショッ
プ担当のチグサさんが綴っている「小森養蜂
場のみつばち日記」。楽しいよ。
<http://komoribee.blog.fc2.com/>



有 小森養蜂場



すべて自分たちで採った天然
のはちみつを販売しています。
岐阜県揖斐郡大野町西方 1066
TEL/FAX: 0585-32-0980
営業日: 平日 9:00 ~ 16:30
(夏期は平日 9:00 ~ 15:00)
定休日: 土曜日、日曜日、
祝日、12月20日 ~ 1月10日頃